

080203家具・建具・じゅう器小売業における死亡災害事例（1999-2022年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事 故 の 型	労 働 者 規 模
2021	7	14 ～ 16	木造3階建新築工事現場におけるガラス障子搬入作業において、階段用開口部からサッシを2階床から3階床へあげている時に、3階床端部で受取作業をしていた被災者が1階床まで墜落した。ヘルメット、墜落制止用器具とも着用なし。頭蓋内損傷により死亡。	414	1	10 ～ 29
2017	8	12 ～ 13	事業場内エレベータで商品を2階へ運搬中、一緒に載せていた折りたたんだ緩衝材がエレベータと外壁の隙間に引っ掛かったため、被災者は、エレベータピット内にテーブル（高さ90cm）を置き、その上に布を敷き、その上に脚立（高さ250cm）をたて、脚立上で、引っ掛かった緩衝材をカッターで取り除いていたところ、脚立から転落した。	371	1	50 ～ 99
2015	10	8 ～ 9	自社倉庫前の県道にて、発注していた荷物を運んできた運送会社の大型トラックが自社倉庫にバック入ろうとしたとき、近くにいた被災者が後方の南東方向から2トントラックが走ってきたのに気づき、「止まれ」の合図をしようとして車道に出たところ、2トントラックに轢かれたもの	221	17	1 ～ 9
2014	1	16 ～ 17	被災者は、乗用車で店舗に帰る際、国道にて乗用車がスリップし、センターラインを越え、バスと正面衝突した。尚、災害発生時は雪が降り、路面は凍結していた。	231	17	50 ～ 99
2013	8	11 ～ 12	高さ約2.8mの位置にある店舗内の窓（縦180cm×横78cm）の拭き掃除をしている最中、脚立から墜落した。	371	1	1 ～ 9

2011	7	16	当該事業場は、R208号線を跨いで店舗があり、R208号線を横切り、 店舗を移動していたところ、左折してきたワゴン車に跳ねられたもの。被災 者は、横断歩道のない箇所を道路を横切っていたもの。	231	17	30 ～ 49
2008	3	10	被災者は、家具配送業務中に配送先のマンションで同僚とベッド、デスク等 の家具の搬入を終え、組立作業に取り掛かろうとしたところ、急に気分が 悪くなったため、病院へ搬送され死亡した。	911	90	10 ～ 29
2005	10	8	カーポートの屋根（高さ2m）に上って作業中、墜落した。	371	1	1 ～ 9
2003	4	16	軽トラックで顧客先に向って農道を走行中、交差点に差しかったところで 町道側より出てきた乗用車と衝突した。	221	17	10 ～ 29
2001	5	15	商品配達のため社用車で走行中、左カーブのところでセンターラインを越 え、対向のダンプトラックと正面衝突した。	231	17	10 ～ 29
2001	11	7	コンピューターのメンテナンスのため車で走行中、対向車線をはみ出して来 たトラックと正面衝突した。	221	17	30 ～ 49
2001	1	9	花輪を届けたのち車で県道を走行中、凍結路面でスリップしてセンターライ ンを越え、対向の軽トラックに衝突した。	221	17	1 ～ 9
2000	6	16	増築工事で搬入した窓サッシ枠を手直しする作業中に、バランスを崩し、窓 サッシが仮付けだったため窓サッシもろとも約5m下に墜落した。	418	1	1 ～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202311_01.htmlに戻る。

